

2019年度 事業報告書

事業の概要

2019年度は、次の事業を実施した。

1. 精神保健シンポジウムの開催

全国の主要都市において、その地域の大学・精神保健関連団体等と共催で、地域が直面する精神保健に関する課題等をテーマにシンポジウムを開催している。これまでは年2回開催してきたが、今年度は1回の開催として下記のとおり実施した。

○第75回精神保健シンポジウム（神戸）

日時：2019年8月24日（土） 13：30～16：00

会場：神戸市水道局たちばな研修センター（神戸市中央区橘通3-4-2）

共催：きょうされん兵庫支部

神戸市精神障害者社会復帰施設連盟

テーマ：映画「夜明け前」から私たちは何を学ぶか？

内容：映画上映「夜明け前—呉秀三と無名の精神障害者の100年」
：シンポジウム

藤井克徳（日本障害者協議会代表・きょうされん専務理事）

田中 究（兵庫県立ひょうごこころの医療センター院長）

指定討論

大矢 暹（特別養護老人ホーム淡路ふくろうの郷理事長）

進行

池山美代子（全国きょうされん精神部会長）

総合司会

中村好考（社会福祉法人木の芽福祉会統轄事業責任者）

参加者：106名

なお、このシンポジウムの内容は本会の広報誌「心と社会」178号（2019年12月13日発行）に収録した。

2. 広報誌「心と社会」の発行

今日の精神保健福祉が直面する重要課題を取り上げるとともに、国内や海外の精神保健福祉に関する最新情報を掲載した広報誌「心と社会」を次のとおり発行した。

① 176号（2019年6月14日発行） A5判 152頁 2,000部

特集 メンタルヘルスの集い（第33回日本精神保健会議）

「現代のひきこもりとどう関わるか」

② 177号（2019年9月13日発行） A5判 124頁 2,000部

特集 現代の高齢者事情

- ③ 178号 (2019年12月13日発行) A5判 134頁 2,000部
 特集 第75回精神保健シンポジウム(神戸)
 「映画『夜明け前』から私たちは何を学ぶか？」
- ④ 179号 (2020年3月13日発行) A5判 134頁 2,000部
 特集 発達障害者支援の現状と今後の方向性をめぐって

3. 精神保健福祉関係図書の出版

1) 昨年度に完了したところの健康シリーズⅦ「21世紀のメンタルヘルス」に代えて、新たにところの健康シリーズⅧとして「国際化の進展とメンタル」をスタートし、今年度は以下のように発行した。(各B5判8頁)

なお、発行後はホームページに掲載し閲覧できるようにした。

- ① No.1 概日リズムの異常によるメンタルヘルスの問題
 —海外出張とサマータイム制度—
 東京慈恵会医科大学精神医学講座 内海智博ほか著
 2019年6月発行 3,000部
- ② No.2 海外駐在員と家族のレジリエンス
 一般社団法人国際EPA協会 市川佳居 著
 2019年9月発行 3,000部
- ③ No.3 留学生の増加と大学教職員のメンタルヘルス
 東京大学大学院教育学研究科 佐々木司 著
 2019年12月発行 3,000部
- ④ No.4 多文化共生社会の出産と子育て
 明治学院大学心理学部 西園マーハ文 著
 2020年3月発行 3,000部

2) 合本「21世紀のメンタルヘルス」の発行

2016年6月～2019年3月まで3年間にわたって発行したところの健康シリーズⅦのNo.1～No.12を1冊にまとめた合本「ところの健康シリーズⅦ 21世紀のメンタルヘルス」を2019年12月に発行した。A5判96頁 1500部

4. フォーラム「メンタルヘルスの集い(第34回日本精神保健会議)」の開催中止

今年度は、「災害とメンタルヘルス～取り戻そう、つながりと暮らし、そして希望～」をテーマに以下のような日程、内容で準備をして進めていたが、2020年に発生した新型コロナウイルスによる肺炎の感染が拡大しており、2月20日は厚生労働省、25日には内閣府公益行政担当室より、イベント開催の取り扱いについて協力依頼があり、理事長が開催の是非について理事にメールで意見を聴取した結果、中止と決定した。

フォーラムは大塚淳子氏が委員長になり、市川宏伸、小幡恭弘、藤井克徳、榊屋二郎の各氏が準備委員として企画した。

本フォーラムは「2019年度健康や命を守る医療の活動」として、公益財団法人JKAより競輪公益資金の補助を受けて実施する予定だったが中止決定を受け2月25日に補助事業を完了した。

メンタルヘルスの集い（第34回日本精神保健会議）

日時：2020年3月8日（日） 10：15～16：00

会場：有楽町朝日ホール（東京都千代田区有楽町2-5-1）

テーマ：災害とメンタルヘルス

～取り戻そう、つながりと暮らし、そして希望～

内容：映画上映「星に語りて～Starry Sky～」

シンポジウム 「災害とメンタルヘルス」

犬飼邦明（社会医療法人ましき会益城病院理事長）

香山明美（東北文化学園大学医療福祉学部教授）

榭屋二郎（東京医科大学精神医学分野准教授）

多田伸志（NPO法人岡山マインド「こころ」代表理事）

花井愛理菜（南相馬市こども家庭課こども総合相談室長）

指定討論

時雄さん（東日本大震災で被災した精神障害当事者）

コメンテーター

藤井克徳（日本障害者協議会代表・きょうされん専務理事）

コーディネーター

大塚淳子（帝京平成大学現代ライフ学部人間文化学科教授）

小畑恭弘（公益社団法人全国精神保健福祉会事務局長）

総合司会

池田真理（東京女子医科大学教授）

5. 公益社団法人日本精神保健福祉連盟の一員として国内の精神保健福祉諸団体と協力した。また、広報誌「心と社会」の海外ニュース欄にて世界の精神保健関連情報を紹介した。